

平成31年度事業計画

(平成31年4月1日から平成32年3月31日)

新5か年計画の2年目 “主力事業” 推進にとり正念場であり、前年度の経験を踏まえ着実な業務遂行で予算達成を図る。

(1) 健康生きがいづくりアドバイザー (AD) 育成事業

- ・ AD養成テキスト改定版 (新教科書) 7月発行、9月から使用開始
- ・ フレイル予防、100歳大学などAD活動に実践利用可能な内容
- ・ AD養成講座・研修会のカリキュラム、受講料、講座時間、研修日程などの体系を改定 (現役・シニア世代の多様なニーズに応えられる体系)

(2) フレイル予防事業

- ・ 全国市町村フレイルチェック支援力強化 (嘱託ADトレーナー、リーダー)
- ・ フレイルチェック電子化導入促進 (説明書、ツール資材、支援要員等)
- ・ 電子化事業拡大の連携体制の検討 (IOG, AIS, FOX, AEON等)
- ・ 財団のPC (ネットワーク) のセキュリティー強化など情報システム強化

(3) 100歳大学事業

- ・ 検討委員会 (第5回) 4月開催 100歳大学手引きの完成
- ・ ブロック会議で協議会、ADへ普及取組内容説明、全国大会 (10月)
- ・ 全国展開の推進体制を整備 (関西、関東サポート隊組織)
- ・ 2020年から全国展開を目指す

(4) アドバイザー協議会・ブロック会議

- ・ 全国7ブロック会議 (4月～7月) 財団事業計画説明とAD養成事業、フレイル予防事業、100歳大学など協議会での取組み方針を検討
- ・ 協議会の連携事業、ADネットワーク作りなど体制強化を図る
- ・ 新AD会員の協議会加入を勧め “仲間づくり” と “活動参加” を活発化

(5) 健康生きがい学会及びアドバイザー (AD) 全国大会

- ・ 10月14日、15日滋賀県大津市で開催 (今年のテーマ: 100歳大学)
- ・ 連携と交流を促進してAD活動活発化と社会的認知度向上を図る